

あいちの仲間

発行所 **自治労連愛知県本部** 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L <http://www.jaichi.jp> TEL〈052〉916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX〈052〉916-2308

**2014. 2. 25
No.1087**

3. 13 労働者決起集会

とき 3月13日(木)18:30～
ところ 名古屋市中区・栄広場
14春闘の前進に向けて奮闘しよう



「増税なんて絶対食い止めなくちゃ」と語るクリーニング屋の女将さん

名古屋西地域労働組合
総連合では、消費税増税問題を中心とした商店街アンケートと、消費税増税中止を求める署名行動を実施しました。名古屋市職

消費税増税で 利益無くなる

一貫上げ実現】消費税増税反対【なにを求めて職場・地域から行動を起こそうと2月20日、春の地域労連行動が行われました。行動には県内24の地域労連がとりくみ、各地域での宣伝・対話がすすめられました。市内すべての15地域労連で行動にとりくんだ名古屋ブロックを取材しました。

「8%増税もだけど10%増税なんて絶対くい止めなくちや」と語るのは古くからクリーニング屋を夫婦で営む女将さん。増税なら値上げせざるを得ないが、それでは料金の安い大手にお客を取られてしまっていい。」「1枚50円の違いでもお客様にしてみれば、1ヶ月、1年と積み重なつて大きな金額。娘や孫のためにお金を使いたい。でも、貯金なんて今はとても無理なんですね」と経営の厳しさを語ります。

**地域の“実の声”
必ず反映させる**

局、店の負担が増え、利益が無くなってしまう（靴屋経営者）。「消費税が3%から5%に上がったときも大変だった。8%への増税はうちのような中小でもない零細の店には本当に厳しい」（着物店経営者）。「増税ならどうしようも無い。私たちは我慢するしか無いんだ」（あきらめ顔の食器店経営者）など、消費税増税になつては経営が立ちゆかなくななる、という店主の叫びでし

名古屋市北区労働組合
総連合でも同様に商店街
アンケートを実施。名水
労や名古屋市職労などの

商売・くらしに 大打撃の増税

事前に150軒以上にアンケートを配布し、回答を依頼してこの日の準備を整えていた名古屋市職労の組合員、笠原勝治さんは、「消費税増税分を値段に転嫁できない」というお詫びばかり。商店街を回り、商店と向かって話が聞け、事情を知ることができた。議員へ必ずこの声を届けたい」と語ってくれました。

総行動で集められたアンケート・署名は今後、地元議員への要請行動で、その思いを伝えられます。

ントストアに地域の酒屋はつぶされてしまうんだ」。家具や小物などを扱うインテリアショップの男性店主は「価格は今ま増税を迎えるしか無い。数百円の小物の3%増ならたいした金額に思えたけど、年間の売り上げにしたら大変な額なんだよ」と肩を落とします。それでもリサイクルショップの男性店主はじめ訪れた商店街の多くの方が「来てくれてありがとう。頑張つてほしい」と期待の声を

です。
2013秋季年末闘争
での不当な公務員賃下げ
阻止のたたかいを確信に、
新たな給与制度の総合的
見直しによる賃下げをは
ね返しましょう。

賃上げ実現！
職場・地域の共同で

トヨタは下請けへ 利益を回せ!

2・11トヨタ総行動

すべての労働者の賃金引き上げを実現させるとりくみを職場・地域からすすめ、その共同の先頭にわたくしたちが立ち上がるときです。

そのためにも地域経済の活性化、国民諸要求の実現は欠かせません。地域の商店街や中小企業からの声に耳を傾け、すべての職場で学習や対話を活発にすすめましょう。

すべての労働者の賃上げと雇用確保で、みんなが元気になる14春闘をめざしましょ。



セット共済 安くて
安心
自治労連 掛金 1820円/月 病気入院 5000円/1日



育休中の保育士が加入を呼びかけ(蒲郡市職・組合説明会)

員ひとりひとりの要求を大切にしたとりくみの大切さを訴えました。

県本部組織集会が2月8日、金山・都市センターで行われ、28単組から78人が参加しました。はじめに、長野県自治労連・上田市職労の本間繁書記長が「職場を基礎に、組合員が主人公の組合をめぐらす」と題して講演。上田市職労が2012年に自治労を脱退し自治労連へ加盟した経緯を語り、組合

委員長は、「新規採用職員の100%組織化と1割の増勢を、すべての単組でめざそう」と強調。(1)組合は入って当然、(2)断られてからがスタート、(3)組合員

基調報告で柳・県本部副委員長は、「新規採用職員の100%組織化と1割の増勢を、すべての単組でめざそう」と強調。(1)組合は入って当然、(2)断られてからがスタート、(3)組合員

からの一聲、の3つの大運動をやりきろうと提起。あわせて社会福祉協議会など自治体関連職場の組織化へとりくみを強める

講演する本間繁・上田市職労書記長



一番左が水藤さん。
ホームの利用者とともに。

やすらぎ感じる 大きな家族 豊橋市 つつじ荘 総合老人ホーム

のどかな自然に囲まれ、差し込む陽の光が屋内を明るく照らす。ゆつたりとした時間が流れる空間を提供するのは、豊橋市総合組合員からの訴えに応え、山本委員長や先輩の若手組合加入の意思を表明し

保育士から、「職場の環境が良いので私も戻りたいと思う。意見を出し合い、環境を改善するのが組合の役割。ぜひみなさんも組合に入つて、一緒に活動

ひよっこい 職場訪問

豊橋市
総合老人ホーム
つつじ荘

のベテラン職員です。老人ホームの支援員、水藤恭子さん。今年で15年目

者の生活すべてを支える食事から入浴まで利用

きがい。ホームの3つの違い言葉をもとに働いています」と語るのは、養護

老人ホーム「つつじ荘」。バスを行う福祉施設です。

「ゆとり、やすらぎ、い

一緒に活動しよう 先輩の訴えに金賞が加入の意思

蒲郡市職
組合説明会

「2月に開催する組合説明会で100%加入を実現する」(1・25県本部臨時大会・山本代議員発言)。この言葉通り、蒲郡市職員は2月18日、新規採用職員を対象に組合説明会を開催。参加した23人全員が組合加入の意思を表明し

はじめに山本委員長か

ら賃金労働条件を改善す

ます。

蒲郡市職では今後も医

療職や社会人材などを対

象に説明会を開催し、新採

員加入をめざします。

しましよう」と呼びかけると、採用予定者から自然と拍手が起こりました。

蒲郡市職では今後も医

療職や社会人材などを対

象に説明会を開催し、新採

員加入をめざ